

会 議 録

会 議 名	平成 27 年度 第 3 回図書館協議会
開 催 日 時	平成 28 年 2 月 15 日 午後 1 時 30 分～午後 3 時
場 所	辰野町立辰野図書館ふれあいルーム
出 席 者	7 名中 5 名 (1 名中座)
会 議 次 第	<p>進行 図書館長</p> <p>1. 開会のことば</p> <p>2. 教育長あいさつ</p> <p>3. 協議事項 (進行 会長)</p> <p>(1) 平成 27 年度利用状況、事業実施状況について</p> <p>(2) 平成 28 年度図書館予算・事業について</p> <p>(3) 図書館規則見直しについて</p> <p>(4) その他</p> <p>4. 閉会のことば</p>
会 議 結 果	<p>3. 協議事項 (進行 会長)</p> <p>(1) 平成 27 年度利用状況、事業実施状況について 事務局から説明し、質疑を経てご了承いただく。</p> <p>(2) 平成 28 年度図書館予算・事業について 事務局から説明し、質疑を経てご了承いただく。</p> <p>(3) 図書館規則見直しについて 事務局から説明し、質疑を経てご了承いただく。</p> <p>(4) その他 事業についての提案などをいただく。 任期が切れる委員から、退任のご挨拶をいただく。</p>
協 議 内 容	
発 言 者	発 言 の 内 容
会 長	<p>本年度最後の協議会となる。年度当初、ここまでの 10 年間を振り返り、図書館は、次世代の人を作っていく立ち位置にあることを確認し合った。</p> <p>年度末にあたり、本日の協議会では、今年度の事業の確認と、来年度以降に向けての方向を話し合いたい。</p> <p>協議事項 (1) 平成 27 年度利用状況、事業実施状況について、事務局から説明があったが質問などお出しいただきたい。</p>
A	<p>貸出し内訳の分類別の状況を知りたいので、資料をいただきたい。</p> <p>「図書館を多くの人に知っていただく」という一つの目標に対してどうだったかと考えると、ナイトライブラリーの催しでは、知性感性のともし火の場として、ふれあいルームを使っただけなのではないかという感触を持った。今後、町内の方々に声をかけて使っただけがいいのではないだろうか。</p>
事 務 局	分類別の貸出数は、回転率という数値で把握できるので用意したい。
C	DVD の利用が増えているが、どんなものが利用されているのか。

事務局	<p>隣町のビデオレンタル店が閉店したことも勘案して、今年度は、DVD 購入に 60 万円ほど使い、色々なタイトルを導入した。</p> <p>子ども向けはコンスタントに貸出利用が見られる。また、大人向けタイトルも、定期的に利用する常連があるなど、動きがある。</p>
C	<p>小野図書館のあり方について、両小野振興会から要望書が出されたが、これは町で諮問したことなのか。</p>
事務局	<p>12～13 年ほど前の三位一体改革にあわせて、各課が対象となる事業を洗い出した。教育委員会事務局からは、改革対象事業の一つとして小野図書館運営が挙げられた。以来取り組みをしてこなかったが、一昨年从去年にかけて、小野地区出身議員と小野区役員に働きかけ、地域の意見の集約をお願いしたところ、両小野振興会が主体となってあり方懇談会をつくり、5 回の会議を経て、両小野振興会から要望書が提出された。</p>
C	<p>自身が監査委員の時にも話題として上っていた。</p> <p>図書館として残すのか歴史的なものとして残すのか、町として方向性が出ているかどうかお聞きしたい。</p>
教育長	<p>まだ町としての方向性が出ていない。図書館機能を生かすのは難しく、建物の残し方にも具体策はないというのが要望書の内容だ。今のままでは限界という考えもあるのではないだろうか。</p>
館長	<p>あり方懇談会で行ったアンケートの結果を見ると、自分が子どもの頃使ったというような年配の方の考えが反映されていて、若い人の意見はあまり入っていないかもしれない。これからの人の考えを聞いた方が良いのではないかと感じる。</p>
A	<p>ボランティア活動で新たに参加した、33 辰野会との接点はどこか。</p> <p>また生涯学習課で、そういったボランティア団体を集約しているのか。</p>
事務局	<p>33 辰野会は、県のシニア大学の同期の卒業生のグループだ。昨年まで他施設で同様のボランティア活動を行ってきたが、その施設が閉鎖されたため、メンバーである町教育委員から図書館に声をかけていただいた。</p>
館長	<p>ボランティア団体の活動の集約はしていない。個々の施設への申し出がある団体について、それぞれの施設が把握しているというのが現状。</p>
会長	<p>続いて協議事項 (2) 平成 28 度図書館予算・事業について事務局から説明があったが、質問などお出しいただきたい。</p>
A	<p>図書費一人当たり 300 円について、大台に乗ったことは嬉しい。ただ、前向きの成果ではないことが少し残念だ。</p> <p>日曜開館時間 1 時間延長は、利用者の利便性を高めるため、開館日数増と併せて図書館運営の願いとして取り組んできた。査定で認められなかった経緯をお聞きしたい。</p>
事務局	<p>週開館時間を、近隣図書館との比較で提示した。また、第五次総合計画策定時自由筆記アンケートに書かれた開館時間延長の要望や、職員の実感などを申し添えて人件費を要求したが、町長は、「よそと横並びにする必要はない、喫茶店経営者の立場に立つことが大切。」という考えだった。</p>
C	<p>喫茶店の経営者の立場というのは、延長しても来館者が少なければ見合わないということではないだろうか。</p> <p>予算的にはどのくらい必要になるのか。</p>
事務局	<p>約 13 万円だ。手続きとして、いきなり予算要求をするのではなく、協議会での協議や、理由を明確にした起案を先に行うべきだった。進め方が稚拙だったという面があり反省している。</p>

B	<p>自身の経験から、人の動きは金曜日・土曜日は活発になるが、日曜日の夕方は割合鈍いように感じる。特に勤め人は気が急ぐということもあるのだろう。</p> <p>閉館時間を一律にしたいという職員サイドの気持ちもわかるが、実際にどのくらい要求があるかを把握することも大切ではないだろうか。</p>
A	<p>ナイトライブラリーの催しだが、18歳選挙権について研究している人の話を聞く機会を設けたり、町内の研究者など地元の知性感性との触れ合いができる場として設定していただけないのではないだろうか。</p> <p>辰野町に起因する何かを発信できる場となればいい。</p>
E	<p>保護者からは、「図書館の催しがとても楽しかった。保育園で同じような催しをしないのか。」という問い合わせがあった。小さい子ども向けの催しがあると、親子だけでなく保育園の職員も足を運べると思う。</p>
B	<p>昨夏のナイトライブラリーでは、もっとうまく話したかったという反省があるが、あの後反響があり、資料や感想を送って下さった方もあった。</p> <p>昨年は終戦70年ということで企画していただいたが、節目の年ということだけになしに、これからも、蔵書を生かしながら、戦争体験や昔のことを語り継いでいく企画があるといい。</p>
C	<p>今まであまり図書館の催しに参加したことはなかった。</p> <p>戦争のことについて言えば、今の子どもたちは写真や絵などでしか戦争を知らない。安保法制とは切り離して、戦争を伝えていくことは大切なことだと考えている。</p>
D	<p>具体的な案を今すぐお示しできるわけではないが、今までみなさんがおっしゃったような催しをやっていくことはとてもいいことだと思う。</p>
A	<p>ひとつひとつ種を植えていくということなのだろう。</p> <p>講師のリストといったものは用意があるのかお聞きしたい。</p>
館長	<p>公民館講座の講師については把握しているが、こちらへ移してぴったり合うかどうかという点では難しさも残る。テーマにもよるが、図書館というと、年配の方よりも子ども向けの企画が向いていると考えている。</p> <p>現在、地域の伝統文化の資料を収集してまとめているので、その成果を図書館という場で結実させるという可能性もある。</p>
A	<p>教育員会職員の文化の専門職員に、縄文早期の事を教えていただけたらと個人的に思っている。現在の発掘状況から見る地誌と生活誌を知ることで、時の流れや歴史を見つめ直して辰野町を発見することにつながるのではないだろうか。</p> <p>調査発掘したものを埋め戻さずに活用して、美術館ともリンクしながら、地域の宝として知ってもらうような機会を作ったらどうか。</p> <p>新年度に中間教室のエアコン取り付けが予定されているようだが、利用状況はどうか。</p>
教育長	<p>教室指導員の子どもへの関わりが大変素晴らしく、辰野の中間教室は、自立サポート施設として機能している。こうした例は近隣では見られない。どの子ども、中間教室に通学していた頃の自分を認めて前に進んでいる。学校も、積極的に関わるようになってきている。子どもたちは、ここから巣立って、高校に入ったり、大学生になったり、社会人になったり、家庭を作ったりしている。</p> <p>卒業した子たちが、折に触れてこの教室に集まっている。</p>
A	<p>PTAの役員をしたときに初めてこの教室の存在を知った。現状をお聞きしてとてもありがたいと感じた。</p>
会長	<p>続いて協議事項(3)図書館規則見直しについて事務局から説明があったが、質問などお出しいただきたい。</p>

B	廃棄処分のところに謳われている利用価値について、例えば購入後 10 年経過といった基準を持っているのかどうか。
事務局	規則等といった形では基準を持っていない。過去からの引き継ぎで、全集、事典、年鑑等は廃棄しないという申送りはある。あとは 1 冊 1 冊確認しながら処分を決めている。
教育長	喫煙という文言があるが、現在役場敷地内は全面的に禁煙となっていて、喫煙スペースが設けられている。規則の中に盛り込む必要はあるのだろうか。
館長	規則改正には町長決裁が必要となる。今回の資料の作り方ではなく、新旧対照できる様式を作らなければならない。第 2 章について、() 書きの部分の扱いによっては章立てが変わってくるのではないかと。
事務局	該当施設、総務課文書係と打ち合わせしながら手続きを進めていきたい。
A	ぜひ国立国会図書館のデジタル資料送信サービス館として登録していただき、登録のあかつきには、図書館利用者として活用していきたい。
会長	(4) その他について、皆さんから何かあればお出しいただきたい。
C	ふれあいルームのカーテン取付について、気が散るという申し出は利用者からのものなのか。
事務局	利用者からの申し出ではない。図書館まつりに出演していただいた朗読の演者から、ガラスが素通しで車や人の動きが気になったと率直なご意見をいただいた。 また、H26 年度に人形劇を上演した時は、会場を暗くする必要があったため、サッシ枠に大きなクリップで暗幕を止めて上演していただいた。 新年度に取付を予定しているカーテンは、レースと暗幕の二重で、通常は引かず、必要な時だけ使用する予定だ。
B	昼間のプレゼンテーションなどにも活用できる。ふれあいルームの利用の幅が広がることに期待したい。 また、18 歳選挙権のことをきちんと学べる場を、図書館が設定できるといいのではないだろうかということも考えている。
事務局	この 3 月末で任期が終了となる委員の方から、一言ずつご挨拶をお願いしたい。
長田委員	人づくり、人発見の場として活動できるよう協議会としてやってきたが、図書館の成長には時間がかかるというのが実感だ。これからも何らかの形でかかわっていきたくて考えている。
川島委員	委員としてあまり力になれなかったが、いろいろ勉強できて楽しく活動できた。図書館の抱える課題もうかがいながら、これからも関わっていきたくて。また、議員さんの立場からも引き続きお力添えをいただければありがたい。
石川委員	絵本が好きというだけで、協議会に参加させていただき、いろいろなことを教えていただいた。現場でも子どもと本を結ぶべく活動できたらと思う。
会長	ありがとうございました。 以上で協議事項を終了とする。長時間にわたるご協議お疲れ様でした。